



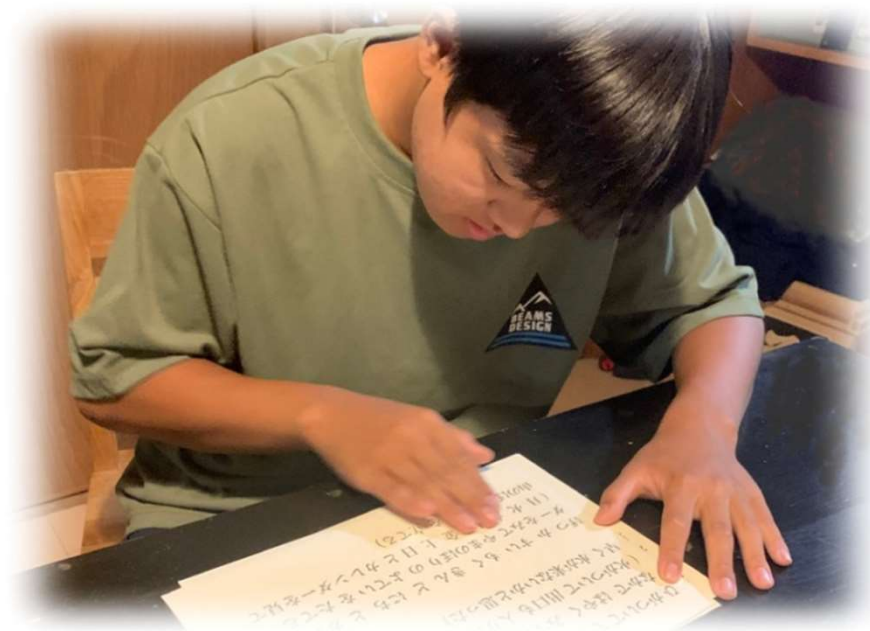
触るグリフ 利用説明書

言語聴覚士 宮崎圭佑



触るグリフの使い方

- ①見ながら触れて音読する
- ②必ず「初回評価」と「定期評価」を実施する
- ③段階的に実施する
第1セクション: 仮名 (50音、濁音、特殊音節)
第2セクション: 仮名单語
第3セクション: 文章 (横縦)
(漢字は、第1セクションから並行して開始してもよい)
- ④1セクションあたり、8通り行う。
(8通り中2~3通りは、パソコンで映像音声を見ながら触れる事を推奨)
- ⑤指の腹で「文字の形」を確かめながら触れる
- ⑥第1,2,3セクションを終えたら、今度は1日1セクション毎2週間ほど行う





触読版シートの種類



■第1セクション

- ・ ひらがな50音、濁音、特殊音節
- ・ カタカナ50音、濁音、特殊音節

■第2セクション

- ・ ひらがな単語 (2から7モーラ)
- ・ カタカナ単語 (2から7モーラ)

■第3セクション

- ・ 漢字を含む横文字の文章
- ・ 漢字を含む縦文字の文章

■基礎漢字I文字

※小I版と標準で一部内容が異なります



触るグリフを「視ながら触れて」音読する方法



■触読版シートの触れ方

- 文字を「指面」で触れて文字全体の形を確かめながら読む（指先で画線をなぞらない方がよい）
- 文字の形を確かめながら「見ながら触れて音読」
- 触れるだけではなく、必ず「音読」もすること
- 仮名・文字は、文字の形を確かめる
- 単語や短文は文字列を指の腹でゆっくり触れて、単語の形を確かめる
- ADHDなどを併存する児童は、早く粗雑になる傾向があるので、少しペースダウンして触れる。



専用の映像音声の利用について



映像音声の速度は、自由に調整していただいてもかまいません。少し早く感じられるお子さんは、0.75倍速など、遅くしていただいてもかまいません

■映像音声について

触るグリフには、第1セクション（仮名50音、濁音、特殊音節）、第2セクション（仮名单語）のみ映像音声を利用できます。

■映像音声の使い方

文字が読み上げられると同時に、マークアップされます。マークアップされた触るグリフのを「見ながら触れて音読」してください。（パソコンかタブレットなどでの利用を推奨）

■映像音声の効果

視覚情報と音韻情報が提示された状態で、触知覚のフィードバックを受けることで、文字と音の結びつきが強まります

■映像音声の適応

必ず映像音声を使う必要はありません。映像音声のスピードに合わない児童もいます。以下の効果から、1セクション8通り中の2～3通りほどは利用することを推奨しています。



読み書きLDに対する触るグリフの効果原理

文字形態（文字のカタチ）
の記憶形成



文字形態と音の結びつき
（連合記憶形成）



単語としての
一纏め記憶の形成

スラスラと読めない

文字を覚える事が苦手

文字を読むと疲れる

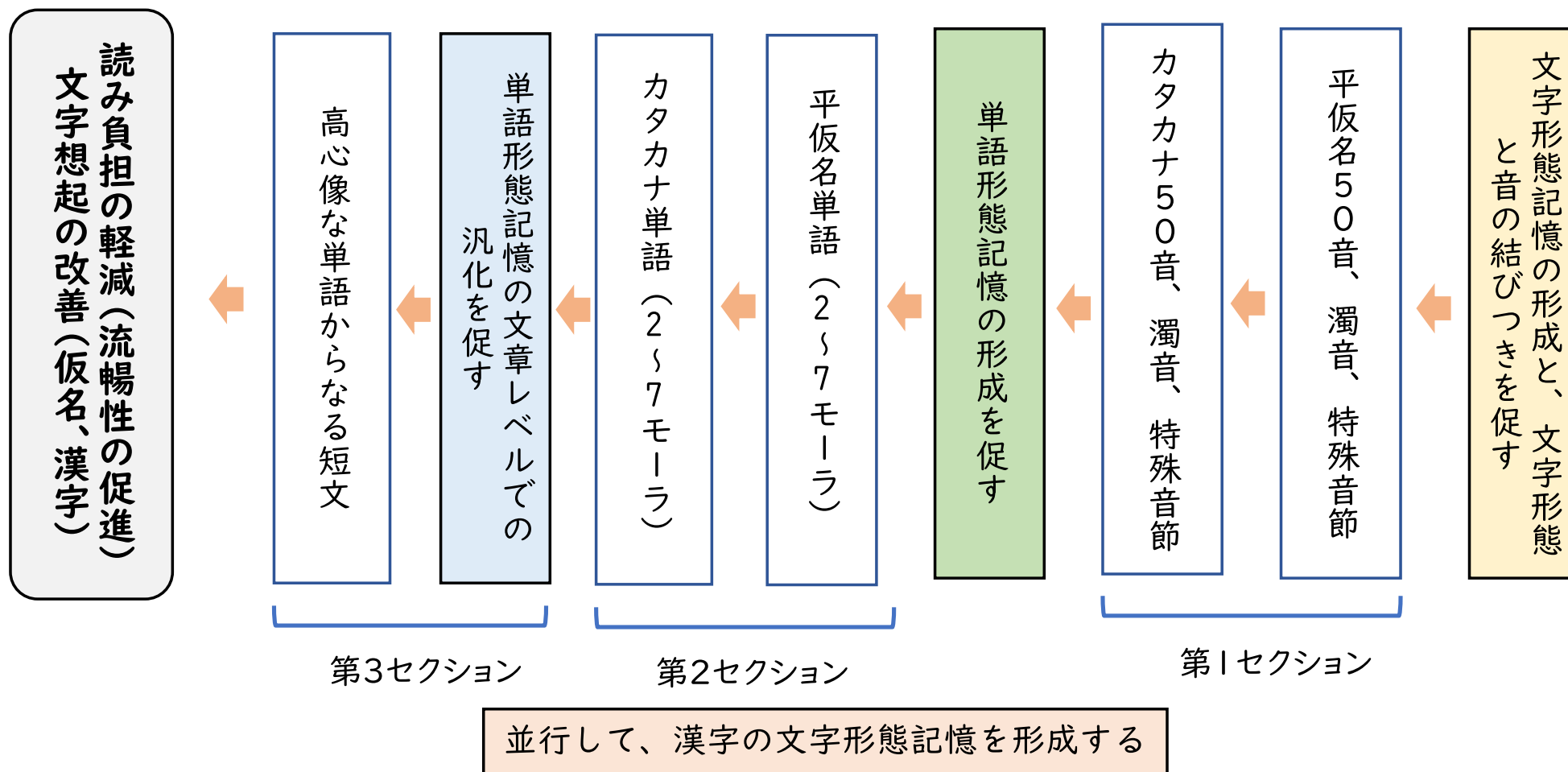
文字が思い出しにくい

読み間違いが多い

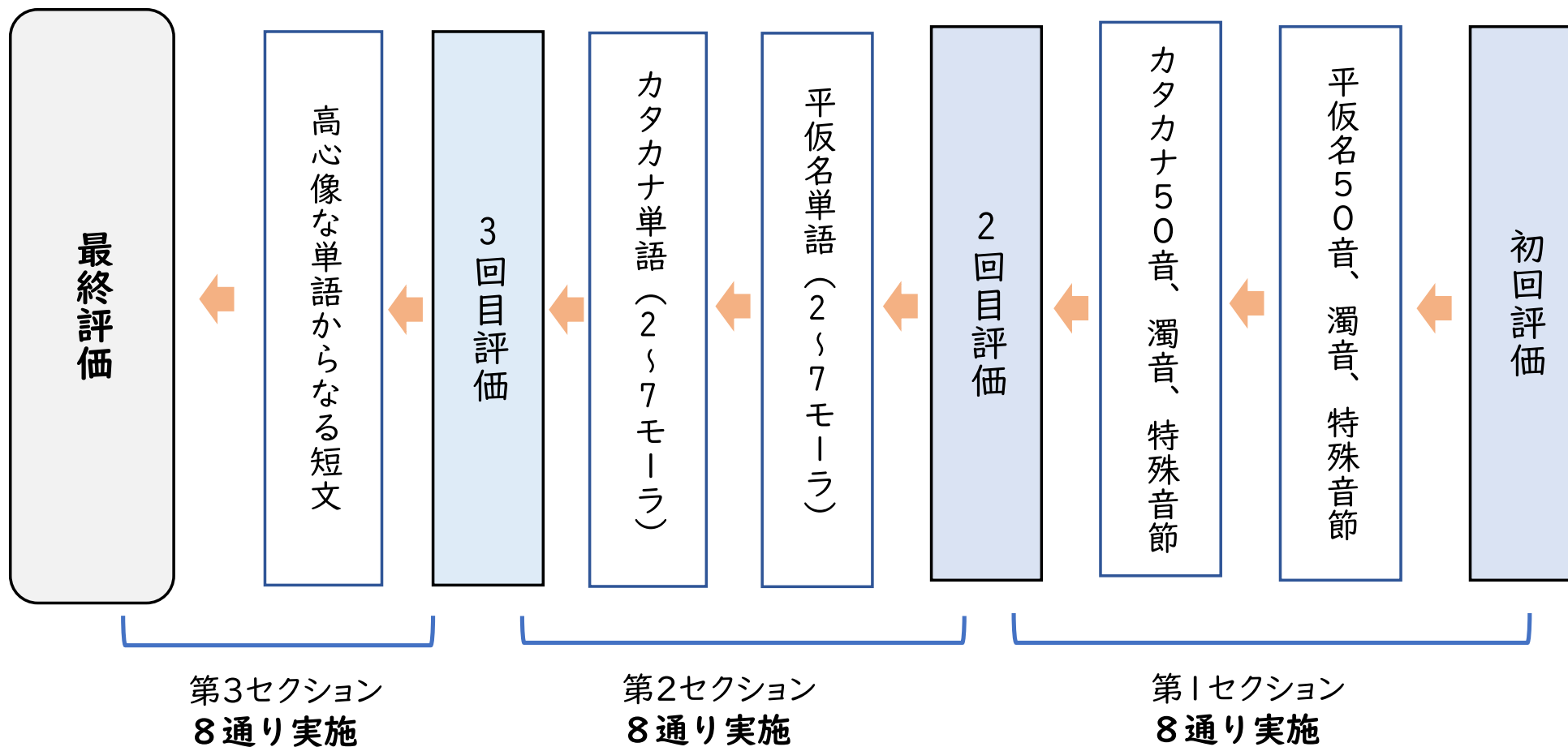
英語学習が著しく苦手



文字のカタチから、単語⇒短文へと段階的に実施する



第1、第2、第3セクション（1セクション8通り実施）

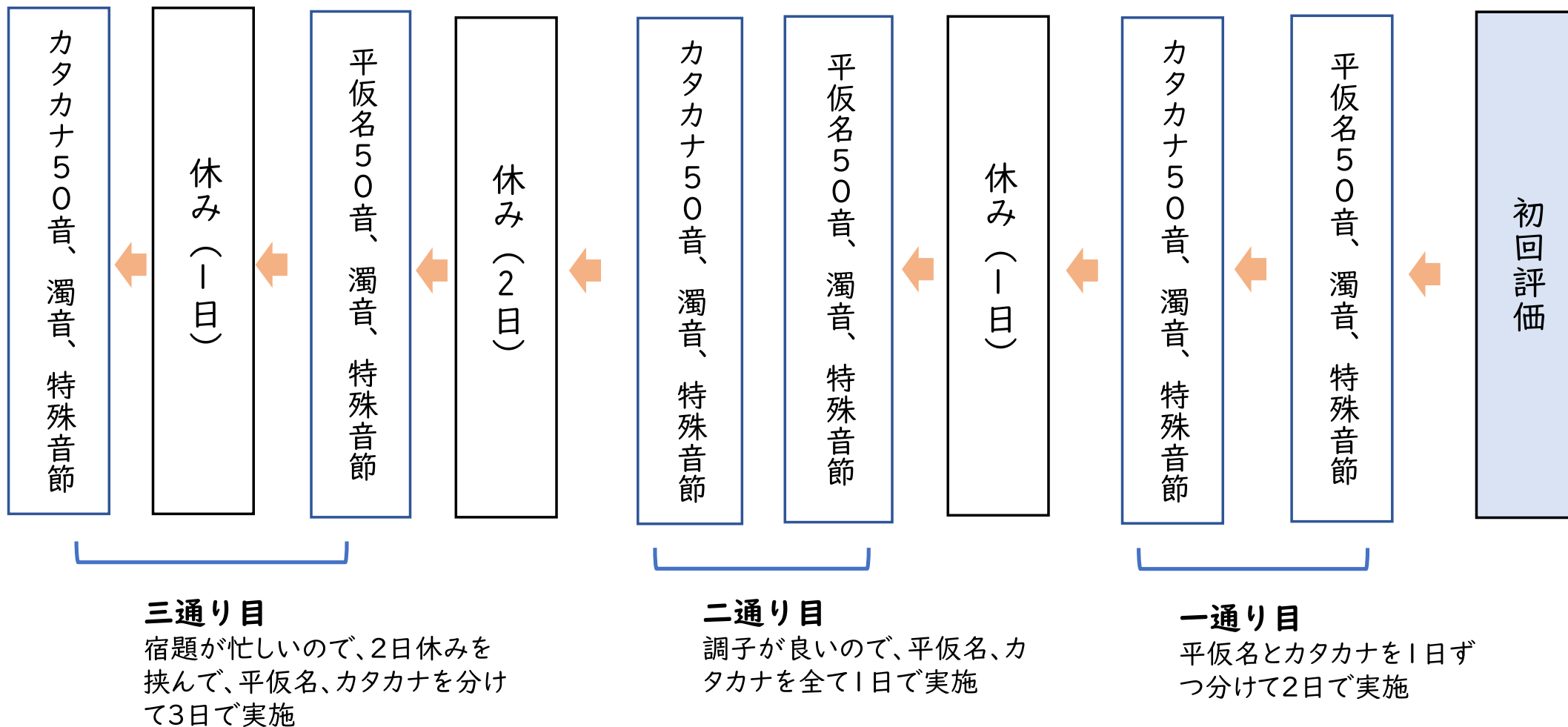


3つのセクションを全て終えたら、1日1セクション毎に10日～14日ほど行う

並行して、漢字の文字形態記憶を形成する

負担の無い分量で行う（実施例：A君の場合）

2日実施＋（1日休み）＋1日実施＋（2日休み）＋1日実施＋（1日休み）＋1日実施＝8日間





必ず「実施前」と「実施後」に読み書きの評価を行う



44歳 Dyslexia 男性音読 本人承諾済み撮影使用)

触るグリフ「**実施前**」と「**実施後**」で、評価シート
の文章音読や読み上げ書字を比べる

音読の様子はスマホで「動画撮影」し、読み上げ書
取は「カメラ撮影」保存しておく。

- 読み時間の短縮
- スムーズに読めるようになったか？
- 書く時間は短縮したか？
- 書けなかった文字が書けるようになったか？



定期評価（読み＆書き）

■単語と文章の音読評価

【客観的变化】

音読時間の短縮、読み間違いの減少、逐次読み、などの変化を測る。

【主観的&観察変化】

読みに伴う疲労の軽減、普段の文字を読む頻度の変化

■仮名、漢字の書き取り評価

【客観的变化】

書ける文字の数が増えたか？文字が思い浮かぶまでの時間が短縮したか？

【主観的&観察変化】

文字が思い出しやすくなったか？文字を覚えやすくなったか？文字の形が思い浮かぶか



定期評価（書字）

■ 仮名、漢字の書き取り評価

✓ 客観的評価

書ける文字の数が増えたか？文字が思い浮かぶまでの時間が短縮したか？

✓ 主観的評価

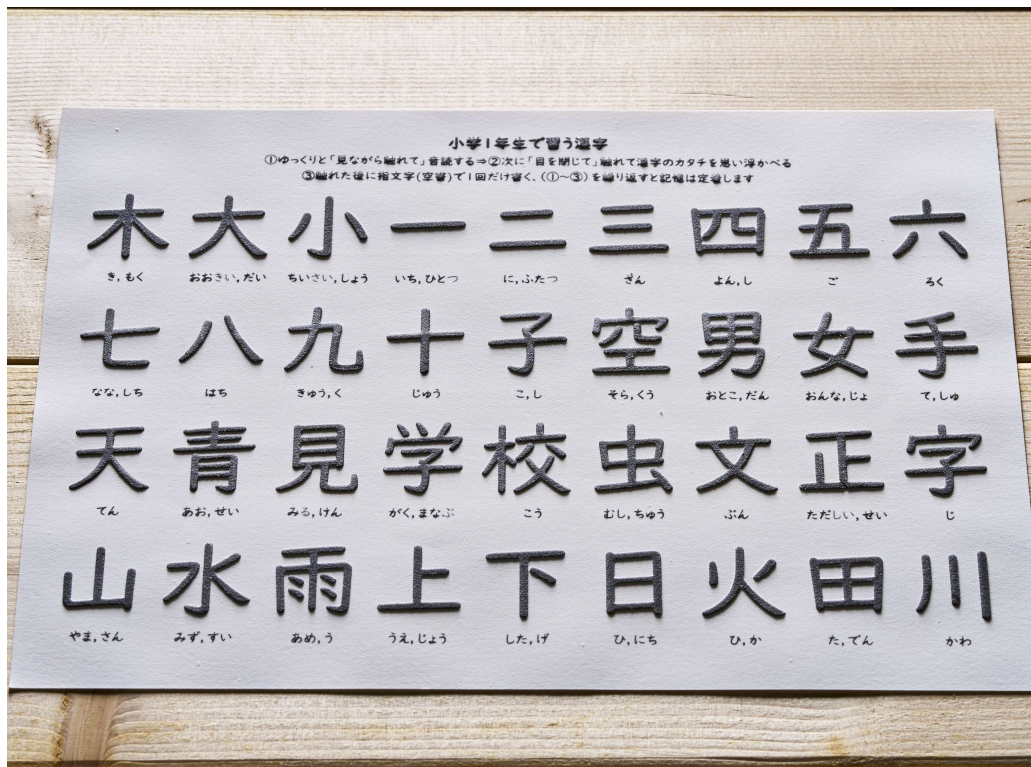
文字が思い出しやすくなったか？文字を覚えやすくなったか？文字の形が思い浮かぶか？

評価方法

初回評価から8通り毎に、文字の書取評価を行う。評価シートの仮名や漢字を保護者が読み上げて、それを書いてもらう。書取の様子はスマホなどで動画撮影する



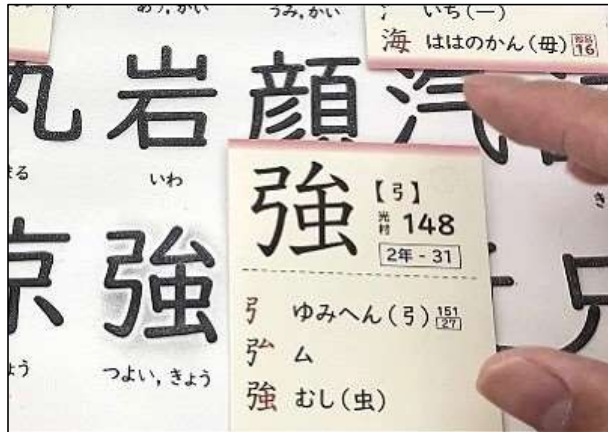
触るグリフの漢字学習法



- 漢字は無理のない個数ペースで行う
(例) 1日3個~5個ずつなど
- 独立したセクション
漢字シートは、第一セクションから、並行して開始しても問題ありません。
- 部分から全体に触れる
【例】男 (触れる順番) 田⇒力⇒男
- 聴覚法との組み合わせも推奨
唱えながら、部分パーツに触れる。
最後は全体に触れる



「触るグリフ」と「聴覚法」の組み合わせ漢字学習法



ミチムラ式漢字カード



小学全漢字おぼえるカード

聴覚法との組み合わせ学習方法も推奨しています。

漢字の部分パーツを唱えながら、触るグリフの漢字部分パーツに触れる事で、より2つの感覚からの多重符号化で、記憶定着が増します。

「例：強」⇒ (ゆみへん、ム、むし)

ミチムラ式漢字カード(上)：かんじクラウド(株)

漢字の部分パーツの組み合わせパターンとして、効率的に覚えらるる <https://shop.kanji.cloud/>

小学全漢字おぼえるカード(下)：学研プラス

漢字の成り立ちを、エピソード的に覚えらるる

<https://gakken-mall.jp/ec/pro/displ/1/1130467400>



「遊び」を用いた指導法 (文字が未修得な場合や拒否感がある場合)



最初は50音順で行って、ある程度なれてきたら、ランダムな順番で実施しても、変化があって楽しめるでしょう。

■ 子供が触れた文字を、保護者や指導者が言う

(例) 子供が「ア」に触れたら、保護者や指導者が「ア」と言う。

【工夫:音遊び】 子供が触れる速さにあわせて、言う音を変える遊び(例) 長く触れたら「引き伸ばして大きな声」で、短く触れたら「少し小さく早い声」で、など調整してみる

■ 保護者や指導者が読んだ文字を、子供が触れる

(例) 保護者や指導者がゆっくりと、読み上げた文字を子供が触れる

【工夫:閉眼当てゲーム】 ある程度慣れてくると、50音順でよいので、目を閉じて読み上げた文字を当てるゲームなどを実施しても面白い。© サワルグリフ



未就学児の文字学習



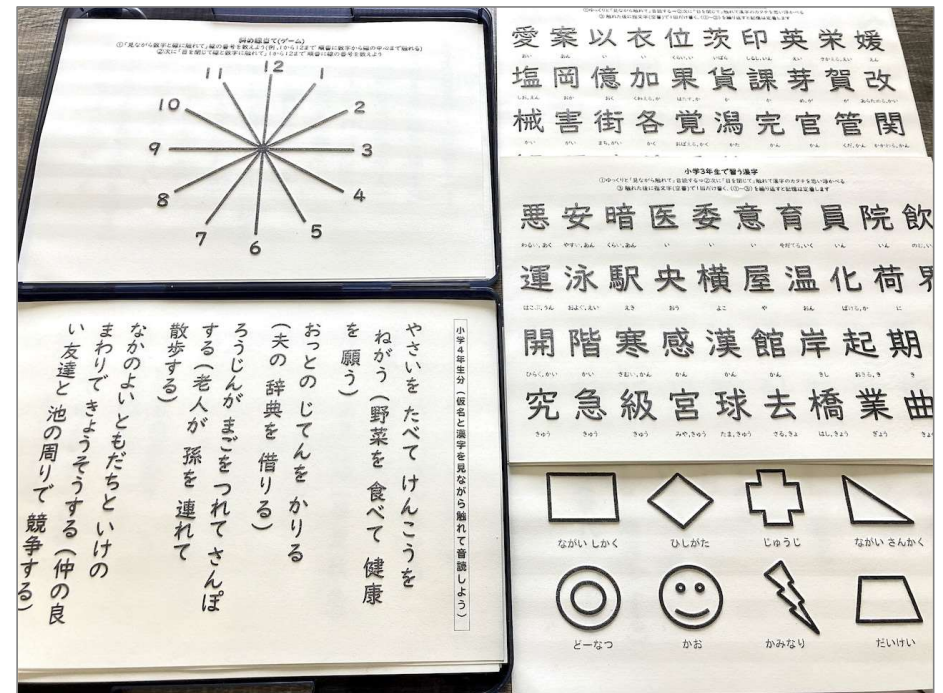
AIで生成した絵なので文字の向きは変です

未就学児の触るグリフを使った文字学習

意識的に学習が難しい未就学児は「遊び」を介して、文字体験を積む事が大切です。

- アンパンマンのマグネットボードに「仮名」を書いて読み上げる「よ」など
- 触るグリフの50音表から「よ」を探して触れる
- 息子が触るグリフの「よ」に触れたら、一緒に「よ」と言う

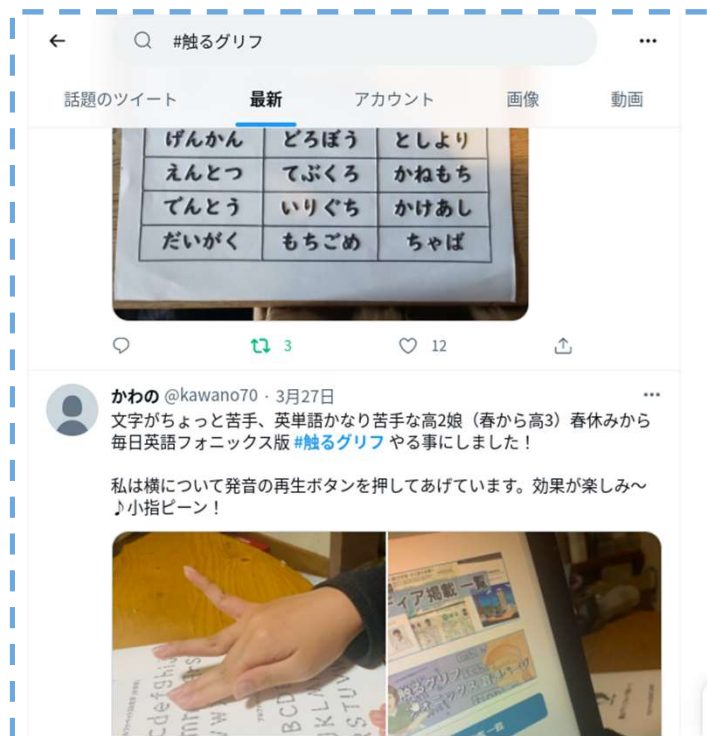
視覚的かつ聴覚的に文字を確かめて、さらに探索して最後と一緒に触れながら音読する。触知覚のフィードバックを介して、文字形態と音韻情報が結びつきます。



各学年の漢字を中心とした触読版シート



効果が見られた場合



＜サワルグリフ代表 宮崎からのお願い＞

触るグリフは、広告宣伝費を全く使用しておりません。

実際に使ってみて、効果があったり、取り組む様子など、SNSを介して口コミで広がっています。

もし、よろしければ「**#触るグリフ**」で使用状況や効果の報告をツイッター、インスタで上げてくれたら嬉しいです。

「読み」の流暢性改善を測る評価用紙

- ・出来るだけ早く、間違えずに、短文を声に出して読み上げてください。
- ・保護者（または検査者）が「よい、スタート」と言い、学習者が読み上げる様子をスマホで動画撮影してください。
- ・触るグリフ実施前と実施後（8通り毎）で時間を測って比べてみてください。
- ・読み上げ時間が短くなっているか（時間短縮）スラスラと読めるようになったか（流暢性の改善）。などを確認してみてください。

（文章音読） 初回（ 秒） 2回目（ 秒） 3回目（ 秒） 4回目（ 秒）

- ・ アメリカじんのともだちとこうえんでサッカーをした。
- ・ こしのふゆはカニをたべにほっかいどうに行く。
- ・ あしたはおとうさんのたんぼにじてんしゃでカエルをつかまえに行く。
- ・ めずらしいカブトムシをみたいのでやまにおかった。
- ・ おんなのこはあかいひのたまをかわのちかくでみた。
- ・ いえのテーブルのうえにあかいおおきなボールとあおいちいさなビーだまがおいていた。
- ・ シュークリームをたべながら、ちいさなこえで、ひみつのマンガをよんだ。
- ・ イヌもネコも大好きですが、オオサンショウウオなど、ヌルヌルしたいきものはにがてです。
- ・ あおいカミナリをみたら、にげてください。とてもきけんです。

「書字」の文字想起改善を測る評価シート

- ・保護者（または検査者）がリストにある文字を読み上げ、学習者に書いてもらいましょう。
- ・（例）保護者（または検査者）が「さ」と言う ⇒ 学習者が「さ」と書く。
- ・触るグリフ実施前と実施後で「書けるようになった文字数」と「全て書き終えるまでの時間」を比べてみてください。（文字がスムーズに思い出せるようになったかを比べます）
- ・実施前（書けた個数 時間 秒 ） 実施後（書けた個数 時間 秒 ）

平仮名 | 文字の書取

① さ ② け ③ びょ ④ や ⑤ わ ⑥ ぎゃ ⑦ ぬ ⑧ りょ ⑨ し ⑩ も ⑪ ご ⑫ す ⑬
ね ⑭ め ⑮ で ⑯ セ ⑰ る ⑱ れ ⑲ ちえ ⑳ そ

カタカナ | 文字の書取

① サ ② ケ ③ ビョ ④ ヤ ⑤ ワ ⑥ ギャ ⑦ ヌ ⑧ リョ ⑨ シ ⑩ モ ⑪ ゴ ⑫ ス ⑬
ネ ⑭ メ ⑮ デ ⑯ セ ⑰ ル ⑱ レ ⑲ チェ ⑳ ソ

漢字シート（小学1年生分実施後：読み上げリスト）

① 大（だい） ② 空（そら） ③ 男（おとこ） ④ 山（やま） ⑤ 水（みず） ⑥ 虫（むし）
⑦ 火（ひ） ⑧ 花（はな） ⑨ 車（くるま） ⑩ 音（おと） ⑪ 耳（みみ） ⑫ 生（なま）
⑬ 手（て） ⑭ 字（じ） ⑮ 校（こう） ⑯ 木（き） ⑰ 王（おう） ⑱ 草（くさ）
⑲ 糸（いと） ⑳ 町（まち）

漢字シート（小学2年生分実施後：読み上げリスト）

① 肉（にく） ② 南（なん） ③ 黒（くろ） ④ 毛（け） ⑤ 岩（いわ） ⑥ 姉（あね）
⑦ 夏（なつ） ⑧ 鳥（とり） ⑨ 親（おや） ⑩ 昼（ひる） ⑪ 夜（よる） ⑫ 紙（かみ）
⑬ 船（ふね） ⑭ 馬（うま） ⑮ 歌（うた） ⑯ 強い（つよい） ⑰ 帰る（かえる）
⑱ 食べる（たべる） ⑲ 牛（うし） ⑳ 刀（かたな）